宮城県

記　者　発　表　資　料
令和８年１０月２８日
農村振興課企画調整班
担当：峯田、石黒
電話：022－211－2863
メール：nosonshinp@pref.miyagi.lg.jp

「みやぎ水土里（みどり）セミナー」を初開催します！

～ 農業・農村資源を活かしたグリーンインフラの可能性 ～

県は、公立大学法人宮城大学等と共催し、今回初めてとなる「みやぎ水土里セミナー」を開催します。

近年、自然災害が激甚化・頻発化する中、自然環境が有する多様な機能を活用して地域課題の解決を図るグリーンインフラへの関心が高まっています。中でも、農地や農業水利施設など多くの地域資源を有する農業・農村は、洪水防止や水源涵養、景観形成などの多様な機能を発揮しています。

本セミナーでは、「自然と共に育む地域づくり」をテーマに、農業農村整備の歩みと今後の展望について理解を深めるとともに、グリーンインフラの視点から農業・農村の価値や地域の取組事例を共有し、次世代への知見の継承と持続可能で魅力ある地域づくりへの参画につなげることを目的としています。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

記

1　日時　令和８年11月９日（月曜日）午後２時から午後５時まで

2　場所　仙台市シルバーセンター交流ホール（仙台市青葉区花京院一丁目３－２）

3　主催　宮城県

4　共催　公立大学法人宮城大学、宮城県農村振興技術連盟

5　内容

(1)基調講演

農業農村整備のあゆみと将来展望

講師：全国農村振興技術連盟　委員長　奥田　透　氏

(2)講　　演

グリーンインフラとしての農業・農村地域の価値を考える

講師：公立大学法人宮城大学事業構想学群　特任教授・名誉教授　郷古　雅春　氏

(3)地域事例紹介

農業・農村が創る地域の未来

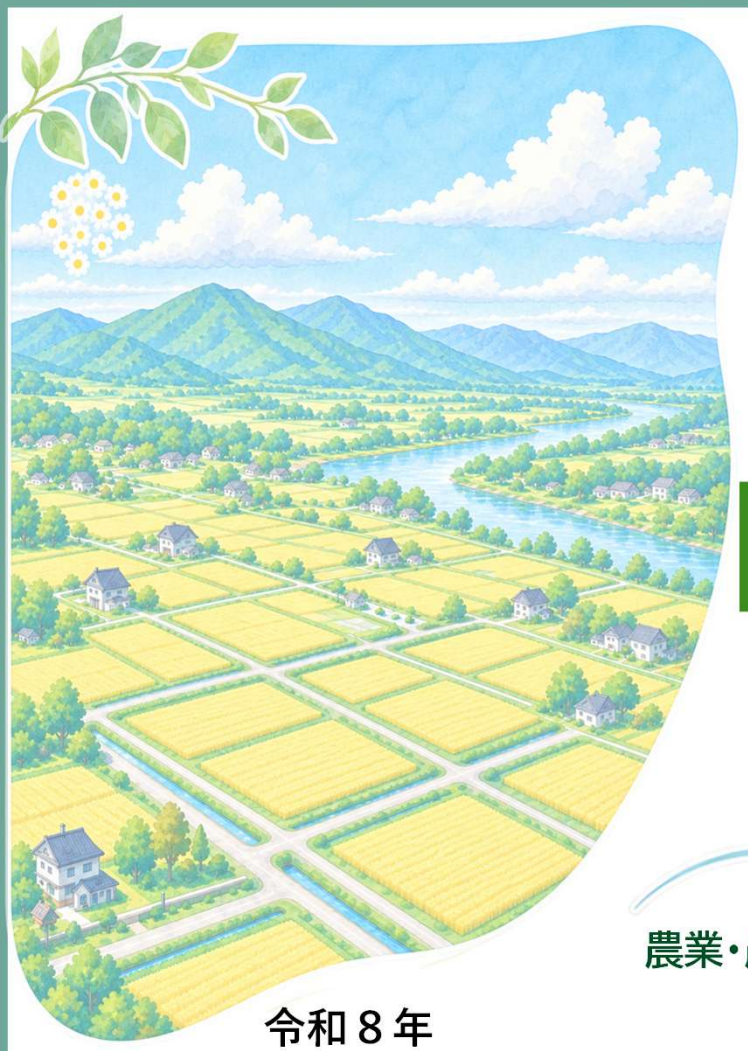
講師：大崎市産業経済部長　安部　祐輝　氏

6　その他　詳細は別紙チラシのとおりです。

（用語）グリーンインフラ

自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある国土・都市・地域づくりを進める取組です。

近年、自然災害の頻発・激甚化への対応など、多面的な地域課題の解決に貢献する取組として注目されており、農業・農村においても、農地や農業水利施設などが有する多様な機能を活かす取組として、その活用が期待されています。



令和８年度

みやぎ水土里セミナー

自然と共に育む地域づくり

農業・農村資源を活かしたグリーンインフラの可能性

令和８年
11.9（月）
14：00～17：00

会場 仙台市シルバーセンター交流ホール
（仙台市青葉区花京院１－３－２）

定員200名（先着順）　参加費 無料

プログラム

1　基調講演　農業農村整備のあゆみと将来展望
全国農村振興技術連盟　委員長　奥田　透　氏

2　講　　演　グリーンインフラとしての農業・農村の価値を考える
公立大学法人宮城大学　特任教授・名誉教授　郷古 雅春　氏

3　地域事例紹介　農業・農村が創る地域の未来
大崎市産業経済部長　安部　祐輝　氏

右記の二次元コードまたは
下記URLからお申込みください
https://logoform.jp/form/GQGB/1764479

申込締切 10.29（木）

【事務局】 宮城県農政部農村振興課企画調整班（TEL:022-211-2863）

主催：宮城県　｜　共催：宮城県農村振興技術連盟、公立大学法人宮城大学